



おくすり通信

No. 74 消毒薬

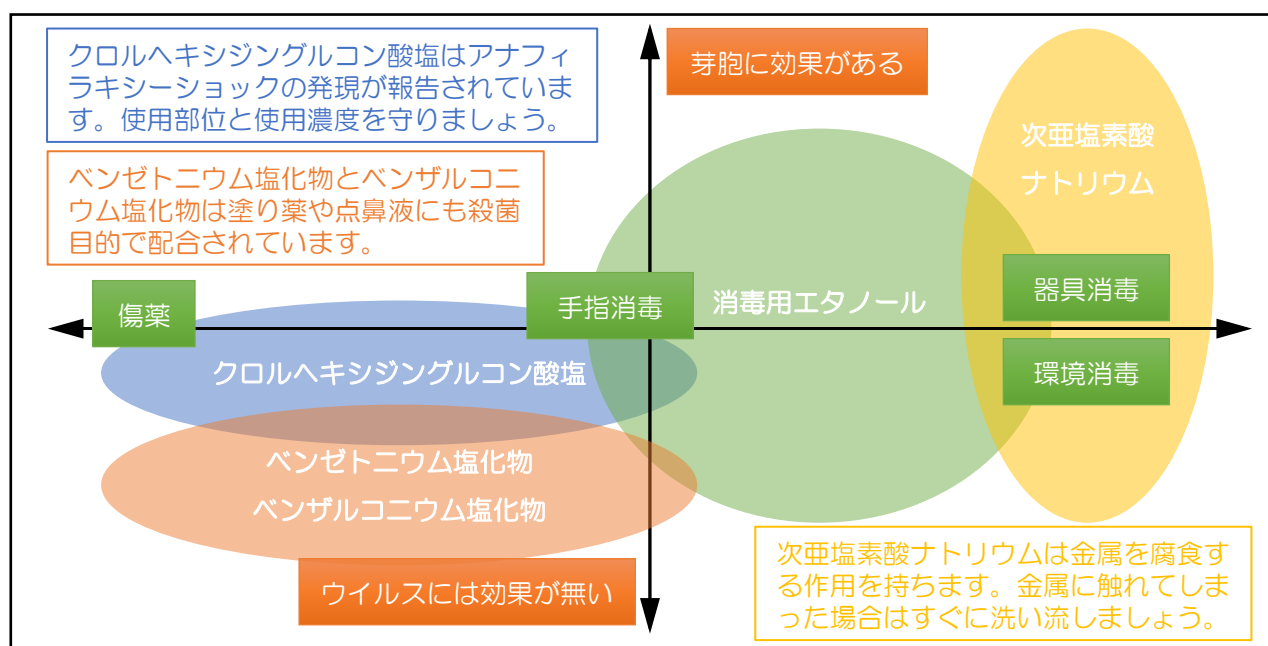
こんにちは、薬剤科です。前回触れた日常で使用する消毒薬の特徴をまとめています。消毒薬を使用する際は、その薬剤の特徴をきちんと知っておきましょう。

《日常生活で使用するここのある消毒薬の特徴》

殺菌作用には成分の濃度が重要となります。そのまま使用するのか、薄めて使用するのか、使用前に確認してください。殺菌効果は有機物などの汚れによって弱まりますので、汚れを取り除いてから消毒してください。

| | ベンゼトニウム塩化物 ベンザルコニウム塩化物 | クロルヘキシジングル コン酸塩 | エタノール | 次亜塩素酸ナトリウム |
|--------|----------------------------|-----------------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| レベル | 低水準 | 低水準 | 中水準 | 中水準 |
| 芽胞 | 効果無し | 効果無し | 効果無し | 効果あり |
| 金属 | 可能 | 可能 | 可能 | 不可 |
| 皮膚 | 可能 | 可能 | 可能 | 不可 |
| 粘膜 | 可能 | 不可 | 不可 | 不可 |
| 排泄物 | 不可 | 不可 | 不可 | 可能 |
| 場面 | 傷薬・手指消毒 | 傷薬・手指消毒 | 手指消毒 | 器具消毒・環境消毒 |
| その他の特徴 | ・結核菌及びほとんどのウイルスの消毒には期待できない | ・高濃度 0.2~0.5% で結核菌などの抗酸菌にも殺菌効果がある | ・76.9~81.4% の濃度が最も消毒効果が高い | ・生体に使用できない ・目的に応じた希釈濃度に注意する |

《各消毒薬のイメージ図》



そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。